

## ■ 製品外観



- (A) カメラレンズ  
 (B) microSDカードスロット  
 (C) 電源/操作ボタン (D) 動作ランプ  
 (E) USBポート (F) リセットボタン

USBポート横の小さな穴です



## ⚠ 注意

- \* メガネのヒンジ部分を無理に広げないでください。本体の破損や故障につながる恐れがあります。
- \* 製品の性質上、撮影は被写体から50cm以上離れた位置で行ってください。
- \* FAT32/exFAT形式でフォーマットしたmicroSDカードをお使いください。SDカード未挿入では録画できません。
- \* 何も操作せず待機状態がしばらく続くと電源が自動でOFFになります。再度電源を入れてからご使用ください。
- \* 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり等、予告なく変更される場合があります。予めご了承ください。
- \* SDカードの種類によっては初回起動時にランプが高速点滅後消灯し電源OFFになります(SDカード認識の為)再起動後、通常通りご使用いただけます。

## 本製品の使い方

## ■ 充電方法

1. 付属のUSBケーブルを本体のUSBポート(E)に繋ぎ、パソコン、ACコンセント(DC-5V 1A/2A)等に接続。
  2. 充電ランプ(D)が赤色に点滅。(充電中)
  3. 充電ランプ(D)が青色に点灯。(充電完了)
- ※充電はmicroSDカードを抜いた状態で行ってください。  
 目安は約2時間半/充電が完了したら、過充電を避ける為、本体を取り外してください。

## ■ 電源を入れる前に

- 十分に容量が空いたmicroSDカード(別売)を本体のmicroSDカードスロット(B)に挿入。
- ※破損を防ぐため、microSDカードの抜き差しは丁寧に行ってください。
- ※本体電源が入った状態でmicroSDカードを抜き差ししないでください。カードが壊れたり、中のデータが壊れる場合があります。(カード自体やデータの復旧・保証はいたしかねます。)

## ■ 電源ON

1. 電源/操作ボタン(C)を約3秒ほど長押し。
2. 動作ランプ(D)が青色点灯。  
(電源ON & 撮影待機状態)

## ■ 電源OFF

1. 電源ON中に電源/操作ボタン(C)を約5秒ほど長押し。
  2. 動作ランプ(D)が青赤色に3回点滅⇒消灯。  
(電源OFF)
- ※何も操作をせず待機状態が約2分続くと自動で電源がOFFになります。

## ■ 静止画撮影

1. 待機中に電源/操作ボタン(C)を短く1回押し。
2. 動作ランプ(D)が青色に1回点滅。  
(1枚撮影)
3. 動作ランプ(D)が青色に点灯。(待機に戻る)

## ■ 動画撮影

1. 待機中に電源/操作ボタン(C)を3秒ほど長押し。
  2. 動作ランプ(D)が青色に3回点滅⇒青色消灯。  
(動画撮影開始)
  3. 撮影中に電源/操作ボタン(C)を短く1回押し。
  4. 動作ランプ(D)が青色点灯。  
(動画撮影停止 & 撮影待機状態)
- ※停止した時点で動画ファイルを保存します。  
 SDカードの容量がいっぱいになると自動的に古いファイルから上書き保存されます。

## ■ 充電しながらの録画

1. 電源ON ⇒ 動画撮影開始 ⇒ USBケーブルを挿し充電開始すると充電しながらの録画ができます。  
 ※パソコンに接続すると撮影は止まります。  
 ACコンセント、モバイルバッテリーで充電してください。

## ■ リセット

1. リセットボタン(F)を付属のピンまたはクリップの先などで1回押ししてください。
  2. 動作ランプ(D)が青色に1回点滅⇒青色消灯。  
(リセット完了)
- ※正常に動作しない場合はリセットをお試しください。

## ■タイムスタンプ設定

1. micro SDカード挿入後、本体とパソコンを接続。  
リムーバブルディスク内の「time」を開きます。
2. ファイル内の『2023-07-18 16:00:00 Y』を、  
希望の日時等書き換えて上書きします。  
※「Y→タイムスタンプ表示」「N→タイムスタンプ非表示」
3. カメラ本体をパソコンから取り出し、撮影を行うと変更  
内容が反映されます。  
※「time」テキストを作成し、上記と同じ形式で手入力して  
も反映されます。  
※設定変更前の撮影済みデータは変更されません。



## ■撮影ファイルの確認方法

1. 撮影ファイルが保存されたmicro SDカードを本体に挿入。
2. 付属のUSBケーブルを本体のUSBポート(E)に繋ぎ、本体  
とパソコンを接続。
3. パソコンがリムーバブルディスクを自動で認識。
4. リムーバブルディスク内に保存されたファイルをパソコン  
に移行。
5. パソコンに保存したファイルを確認。  
※録画したファイルはできるだけパソコンへ移行したうえで  
閲覧してください。移行しない状態で再生した場合に  
起こる、ブロックノイズの発生や再生不可を改善できる  
場合があります。

# MEMO